

介護事業所及び介護従事者に関する アンケート調査の集計結果

～第 8 期介護保険事業計画の策定に向けて～

令和 2 年 8 月

<山陽小野田市>

介護事業所及び介護従事者に関するアンケート調査について

1 目的

第8期介護保険事業計画の策定にあたって、市内の介護事業所を対象に、実態と現状の課題を正しく把握するために、介護人材の確保や職員の定着等の取組みについてのアンケート調査を実施しました。

また、介護従事者を対象に、満足度や不安等の現状を把握し、職場環境の改善や離職防止への対策を検討することを目的に実施しました。

2 調査対象者及び対象件数

介護事業所アンケート 市内介護事業所 131 事業所

介護従事者アンケート 市内介護事業所の従事者 430 人

3 調査期間

令和2年6月1日（月）～令和2年6月30日（火）

4 調査方法

介護事業所アンケート 市内全事業所に調査票を配布し事業所名を記入し
回答

介護従事者アンケート 市内介護事業所に従事する職員に対し無作為で調
査票を配布、回答は無記名

5 調査内容

別紙調査票参照

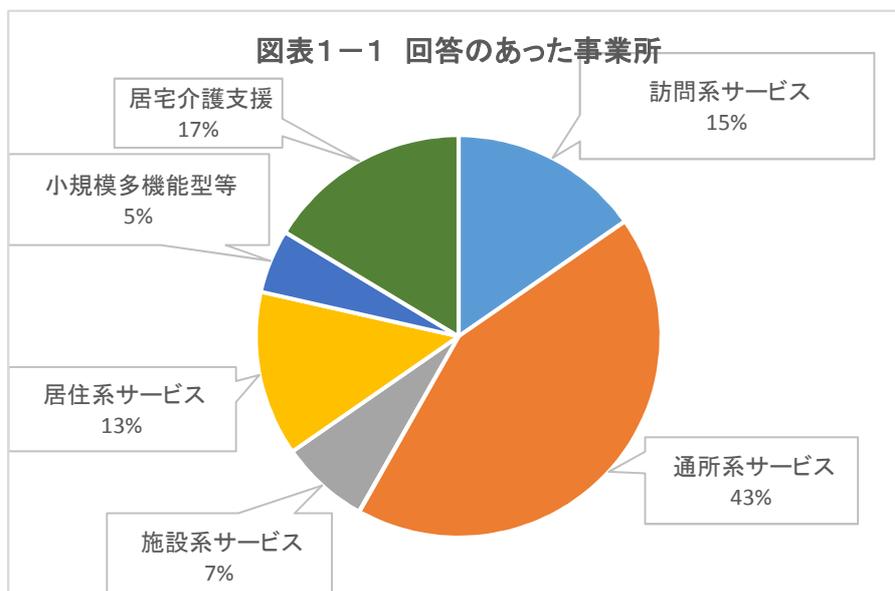
6 回収率

介護事業所アンケート 配布 131 事業所 有効回答 98 事業所
(回収率 74.8%)

介護従事者アンケート 配布 430 人 有効回答 292 人
(回収率 67.9%)

I 介護事業所に関するアンケート調査結果

1 回答があった事業所 98事業所 (総数 131事業所)



訪問系サービス 15事業所

訪問介護
訪問看護
訪問リハビリ

通所系サービス 42事業所

通所介護
通所リハビリ
認知症対応型通所介護

施設系サービス 7事業所

特別養護老人ホーム
介護老人保健施設
介護療養型
介護医療院

居住系サービス 13事業所

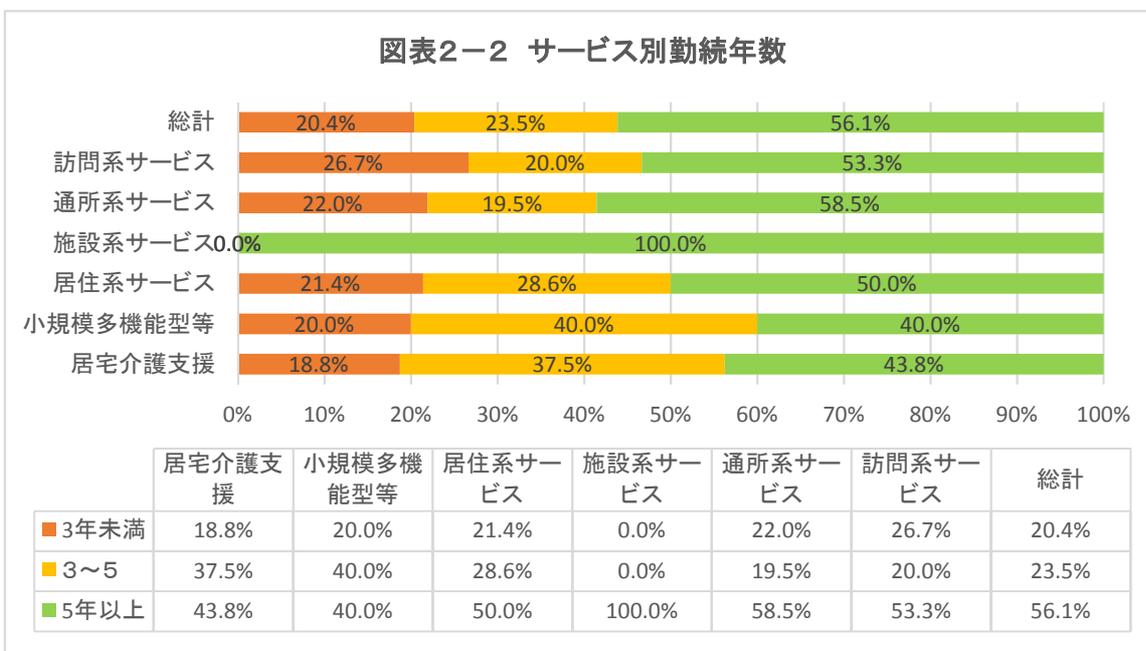
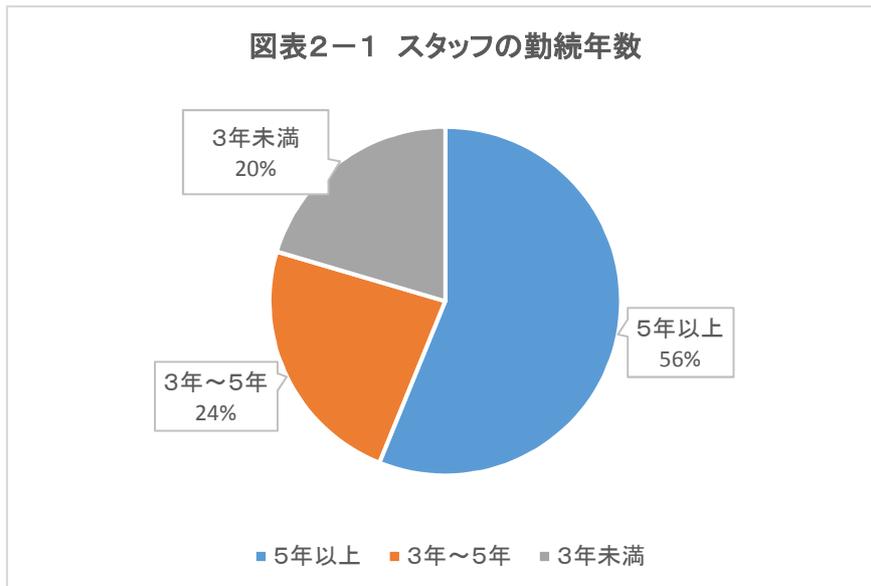
認知症対応型共同生活介護
ケアハウス・有料老人ホーム等

小規模多機能型 16事業所

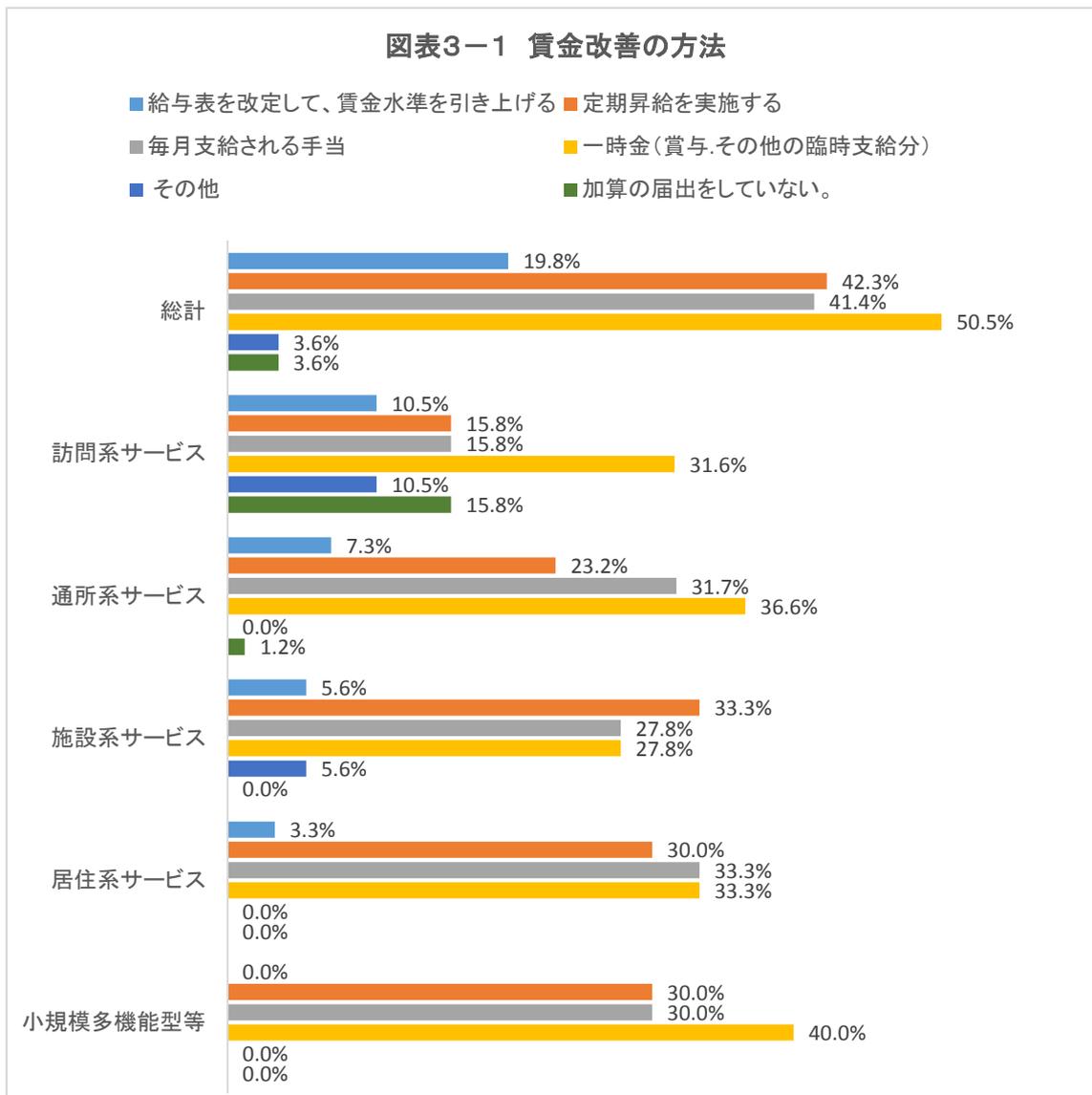
(看護小規模多機能含む)

合計 98事業所

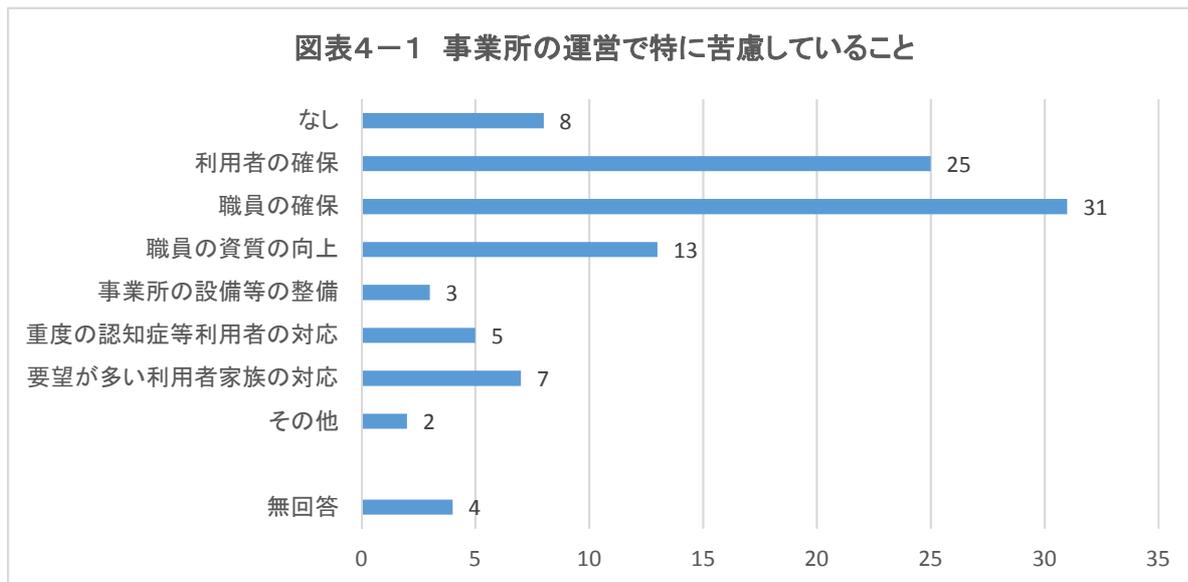
2 スタッフの勤続年数の割合が多いのはどの区分ですか？



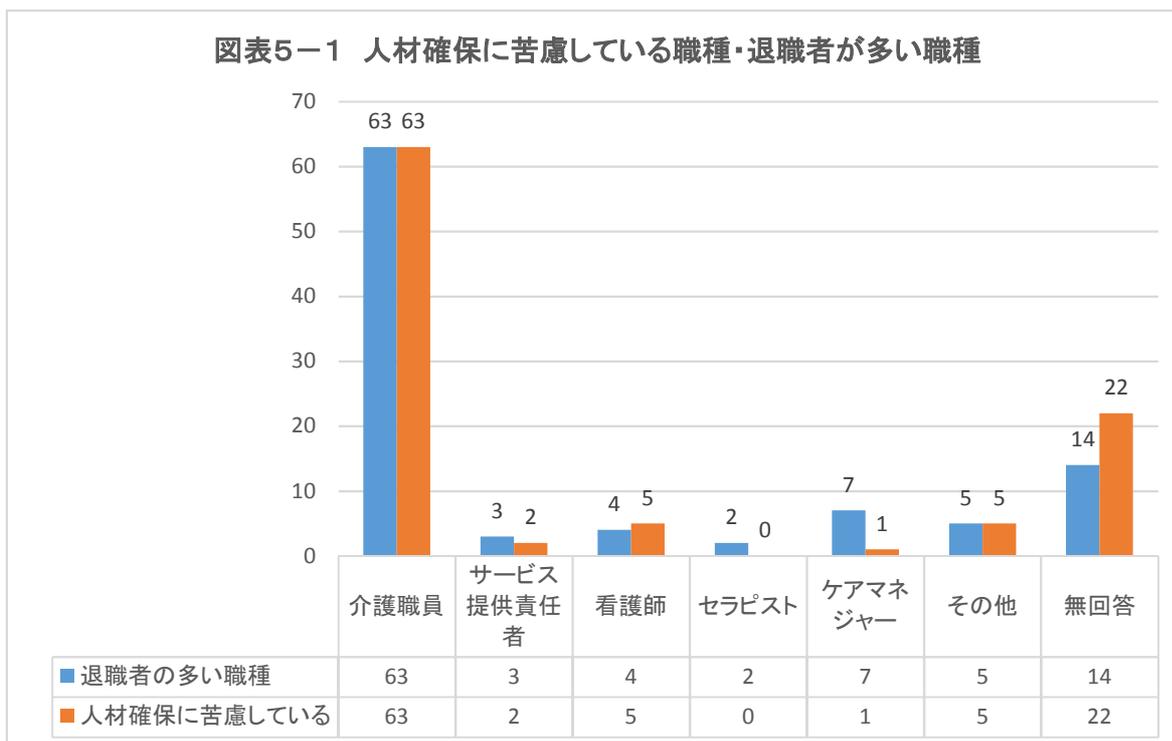
3 賃金改善をいずれの項目で行っていますか。(複数回答)



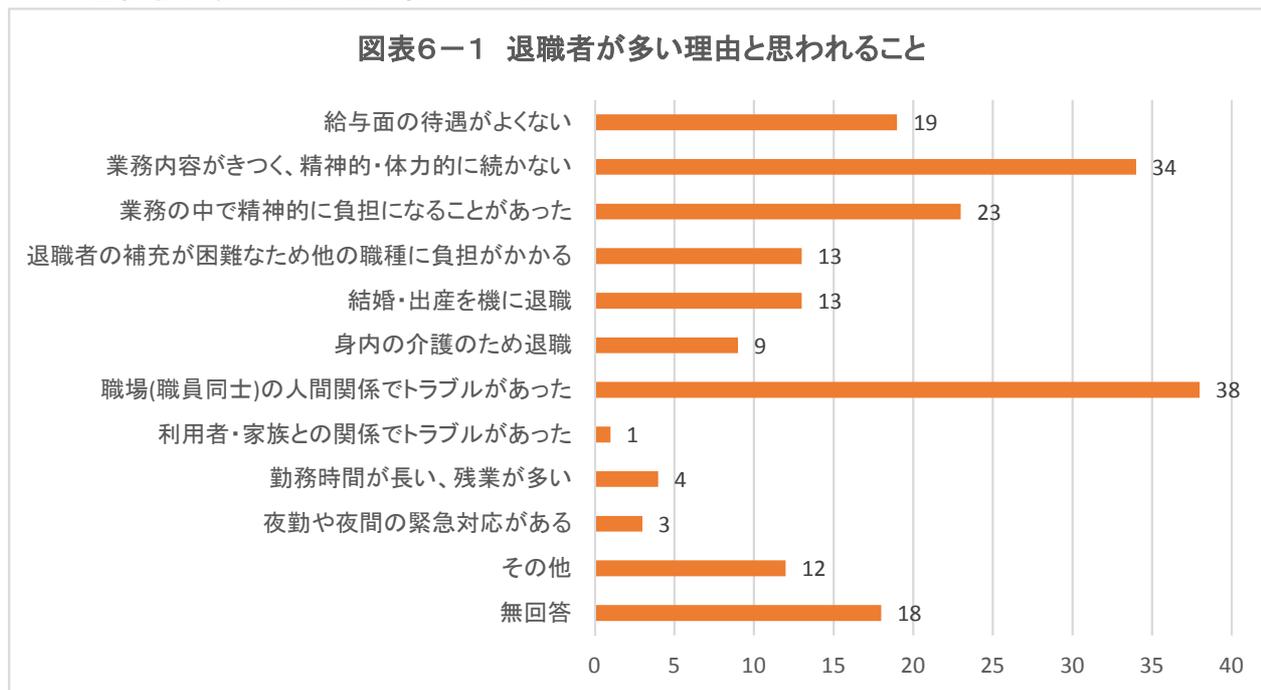
4 事業所の運営で特に苦慮していること



5 人材確保の面で苦慮している職種



6 退職者が多い理由と思われること

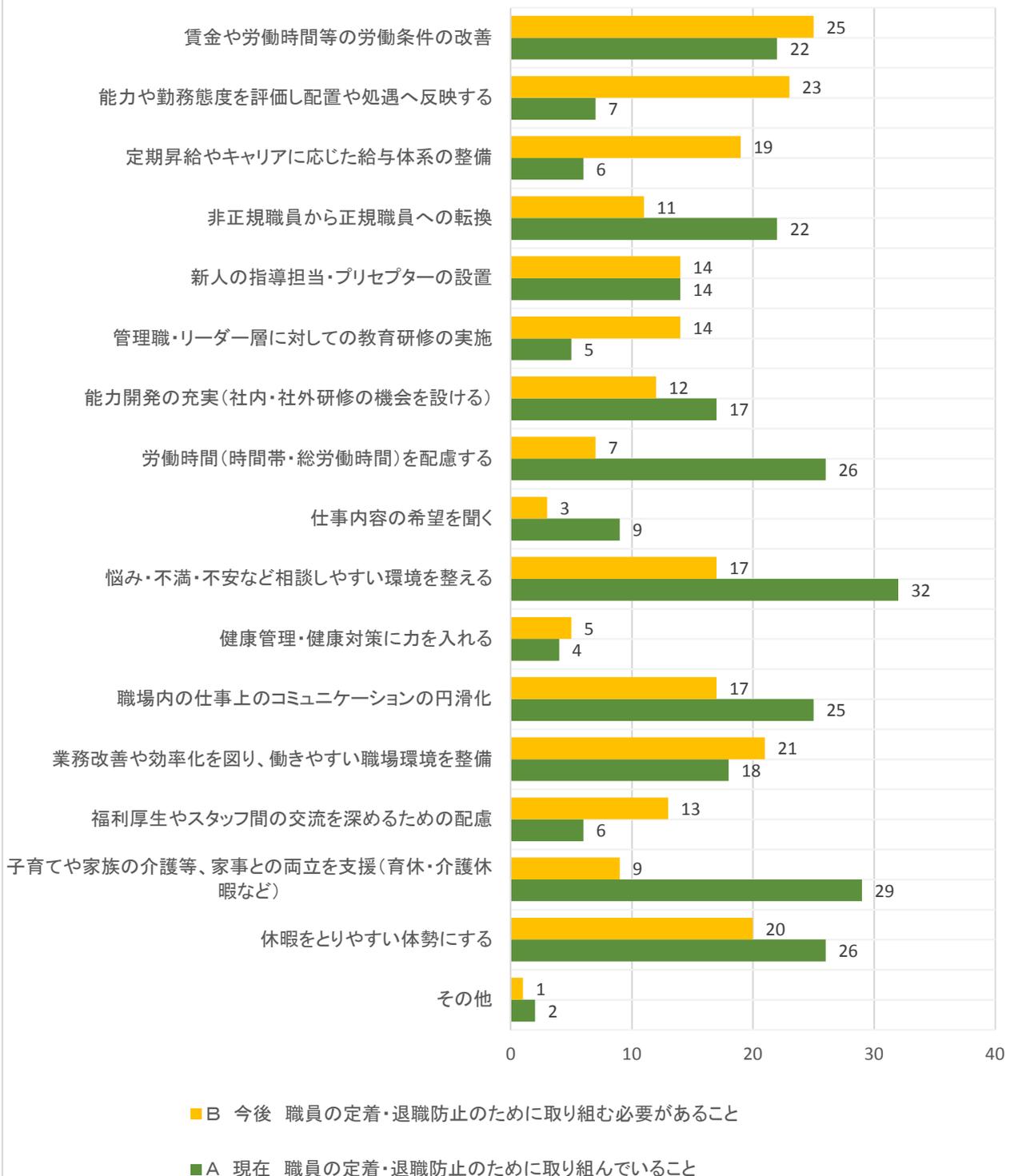


その他(自由記入)

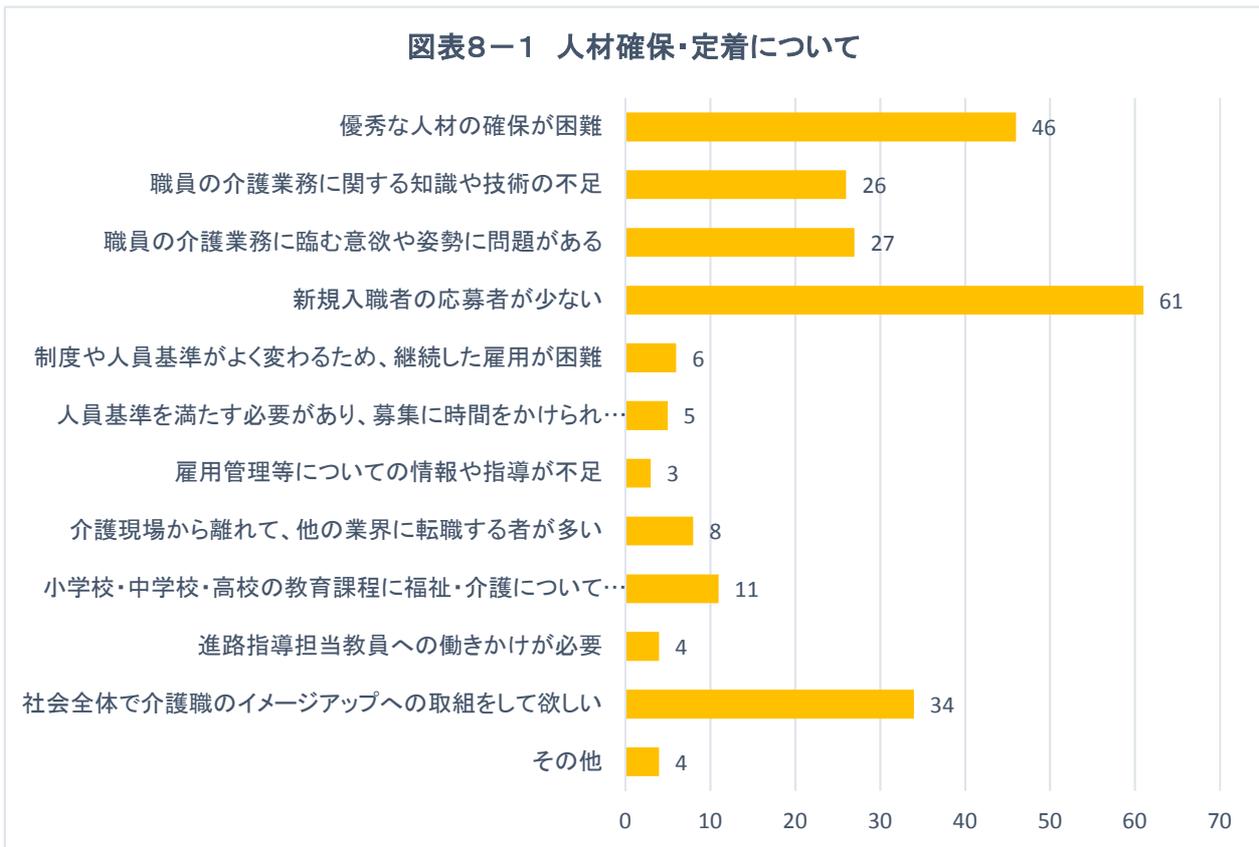
- ・ 本人の健康状態
- ・ 個人の都合、家族の事情等による
- ・ 介護職員自身の年齢が70歳になった。
- ・ 年齢的に高めな為、体力的に続かない
- ・ 人間関係
- ・ 非常勤から常勤希望があるも、枠がないため、ほかの事業所へ就職という例が続いた。
- ・ 教育上での意見の相違
- ・ 看護師業務が看護のみではなく多岐にわたる
- ・ 本人の資質の問題

7 職員の定着・退職防止のための取組に関すること

図表7-1 職員の定着・離職防止への取組



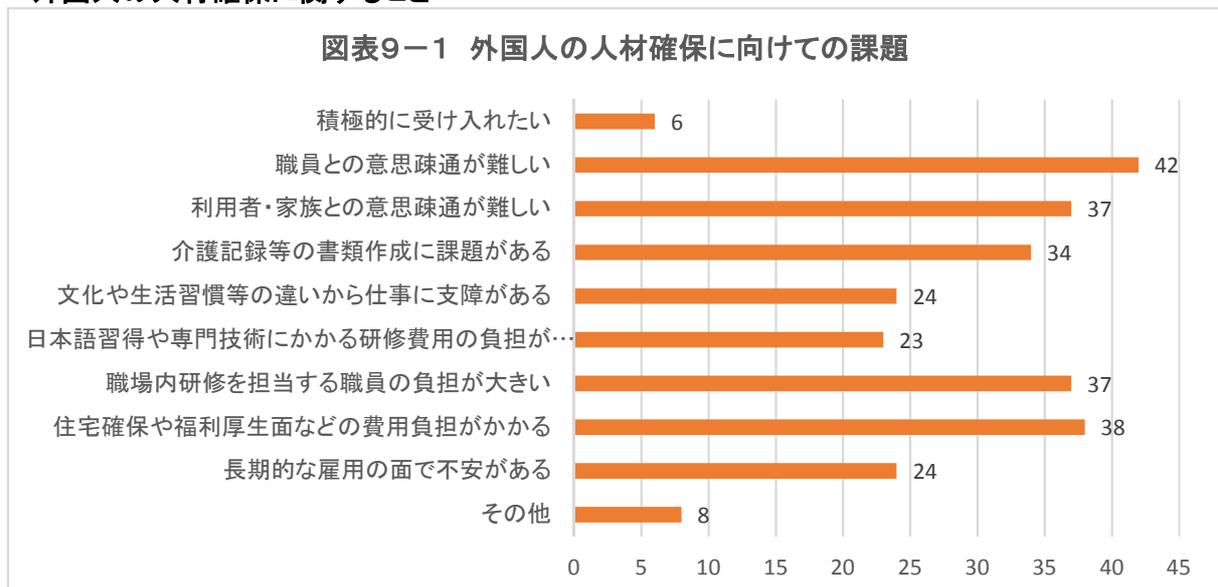
8 人材確保・定着に関して感じていること(複数回答)



その他自由記入

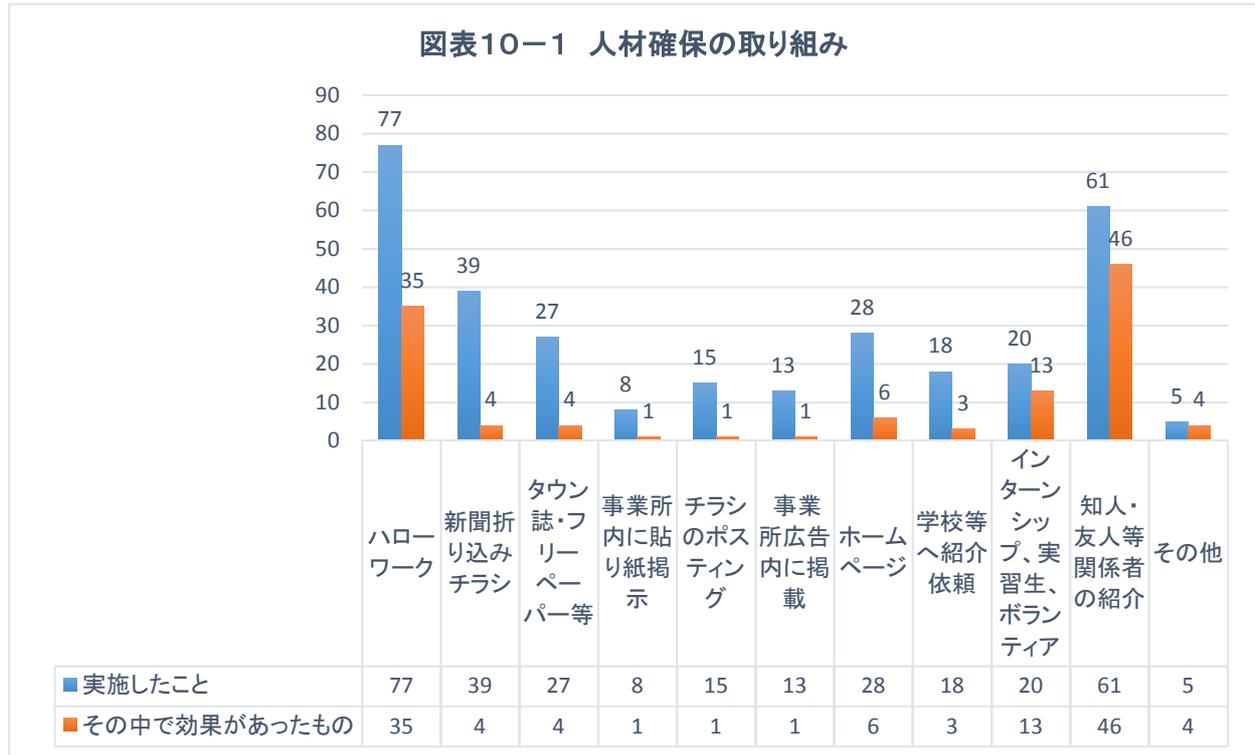
- ・ 専門学校などの充実。資格試験のレベルアップ。
- ・ 特養に中～重度の入居者が集まっているので、大変なイメージがあったり実際に働き始めて大変と感ずることが多い。
- ・ 将来を見据えた介護人材確保のため行政としての対策を整えていくことを期待します(ハローワークとタイアップした相談窓口の設置)
- ・ 低賃金により確保が困難な為、介護報酬を上げてほしい。

9 外国人の人材確保に関すること



10 人材確保の取組に関すること

図表10-1 人材確保の取り組み



その他(自由記入)

- ・ 土日祝日を休日にしたこと。採用専用のホームページを作り、インターネットの求人サイトやハローワークなどからホームページを見てもらう導線を作ったこと。
- ・ 人材紹介会社の活用

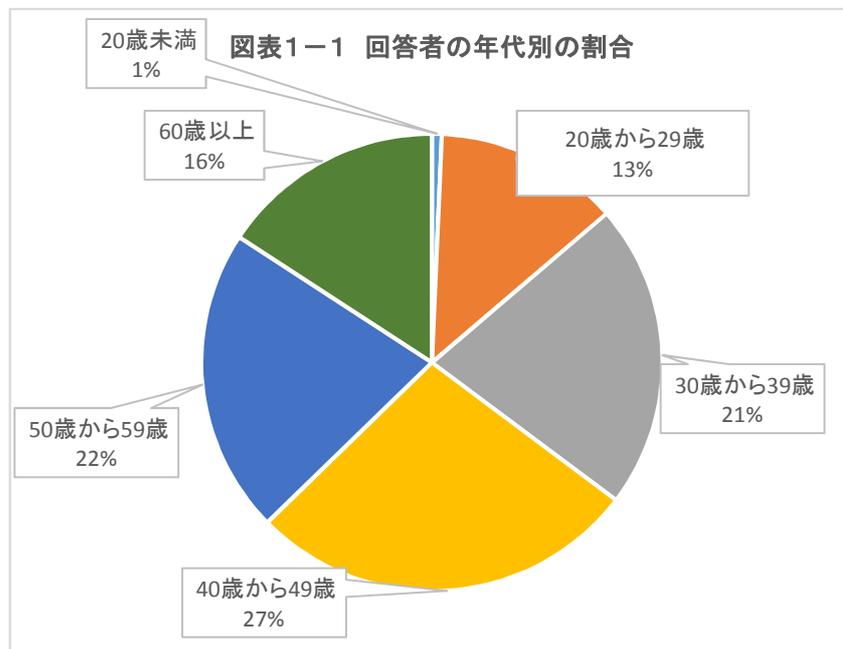
人材確保に効果があった取り組み(具体例)

- 新人の指導担当は、スタッフ全員で関わりコミュニケーションがはかりやすそうな取り組み。新人本人がある程度まで(納得出来る状況)に達する同行訪問。
- 職員の不安不満などを相談できるような環境とラインワークスでの密な連絡を行っています。性格的に合わない職員同士の勤務はなるべく外す。
- 新人指導にプリセプター制度を取り入れ、プリセプター、プリセプティーの関係が良いと定着率が高いため、プリセプターの人材を育成すること。
- その人に合った指導方法の確立、柔軟性がある指導方法。定期的な面談。
- スタッフ全員で話し合いの場・交流の場を設け、意見を言いやすい環境を作った。
- 根気よく指導し、長い目で見て指導する。
- 正規職員には、希望が叶える事ができる有給、特に旅行や帰省ができるよう配慮をしている。パート職員には、出勤日、日数を希望通り与えている。残業はできるだけしないようにしている。
- 個人のペースに合わせて新任研修を行っている。希望の休みが取れるように調整している。
- 研修制度や資格取得制度などを確立することで応募者が増えた。SNSも活用している。
- 法人独特の資格取得助成制度の創設
- 資格取得のため、実習に来たことが、その後就職につながった。
- 職員に良い人材はいないか日ごろから情報を収集している。
- 土日祝日を休日にしたこと。休憩時間の改善。
- 賃金を改善した。
- 採用専用のホームページを作り、インターネットの求人サイトやハローワークなどからホームページを見てもらう導線を作ったこと。
- 職員の知り合いに声をかけてもらい紹介してもらう。

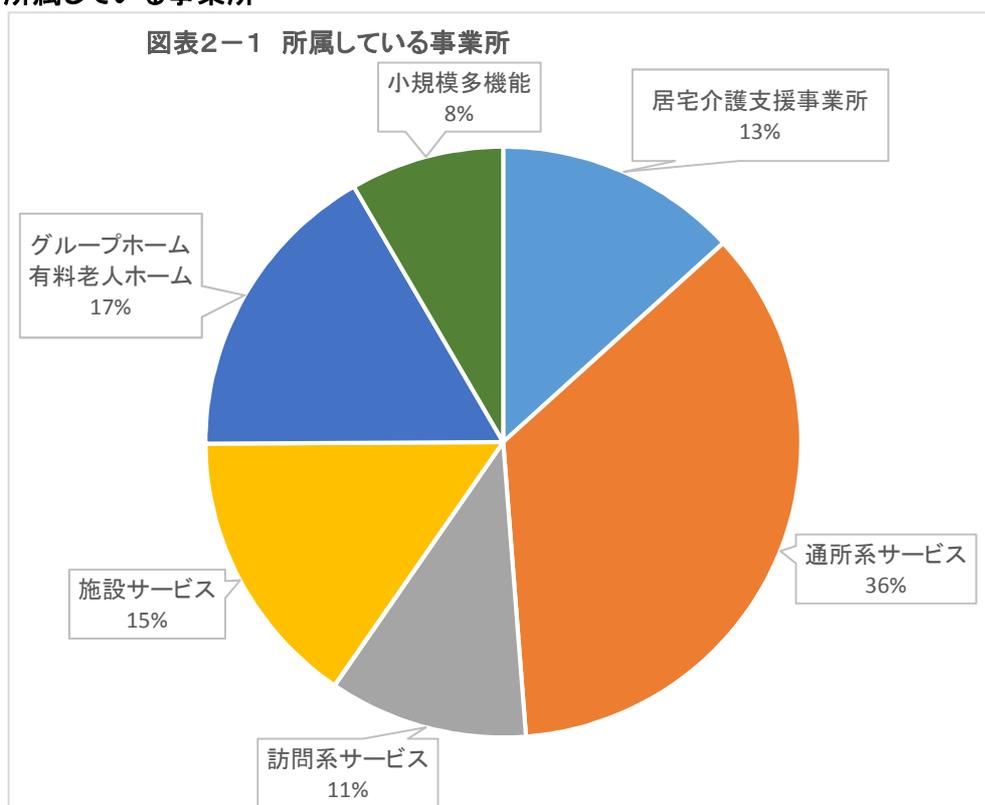
Ⅱ 介護従事者に関するアンケート調査結果

1 回答者の年代別人数

年代	人数
20歳未満	2
20歳から29歳	38
30歳から39歳	63
40歳から49歳	80
50歳から59歳	63
60歳以上	46
総計	292



2 所属している事業所



通所系サービス

通所介護
通所リハビリ
認知症対応型通所介護

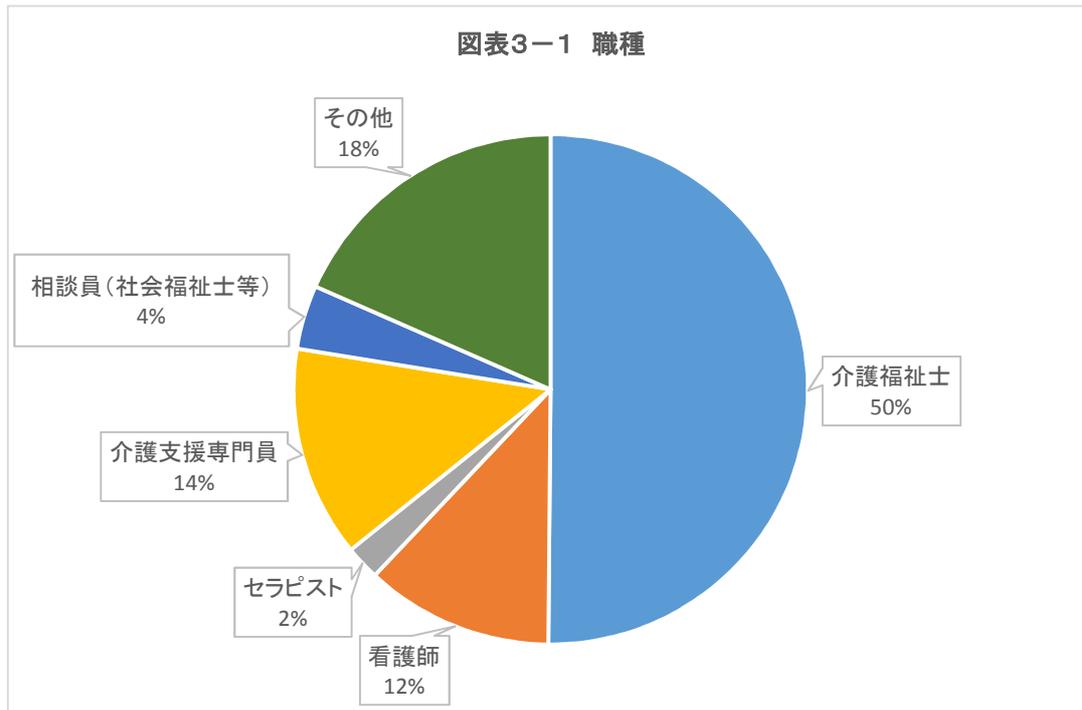
施設サービス 特別養護老人ホーム
老人保健施設
介護療養型医療施設
介護医療院

訪問系サービス

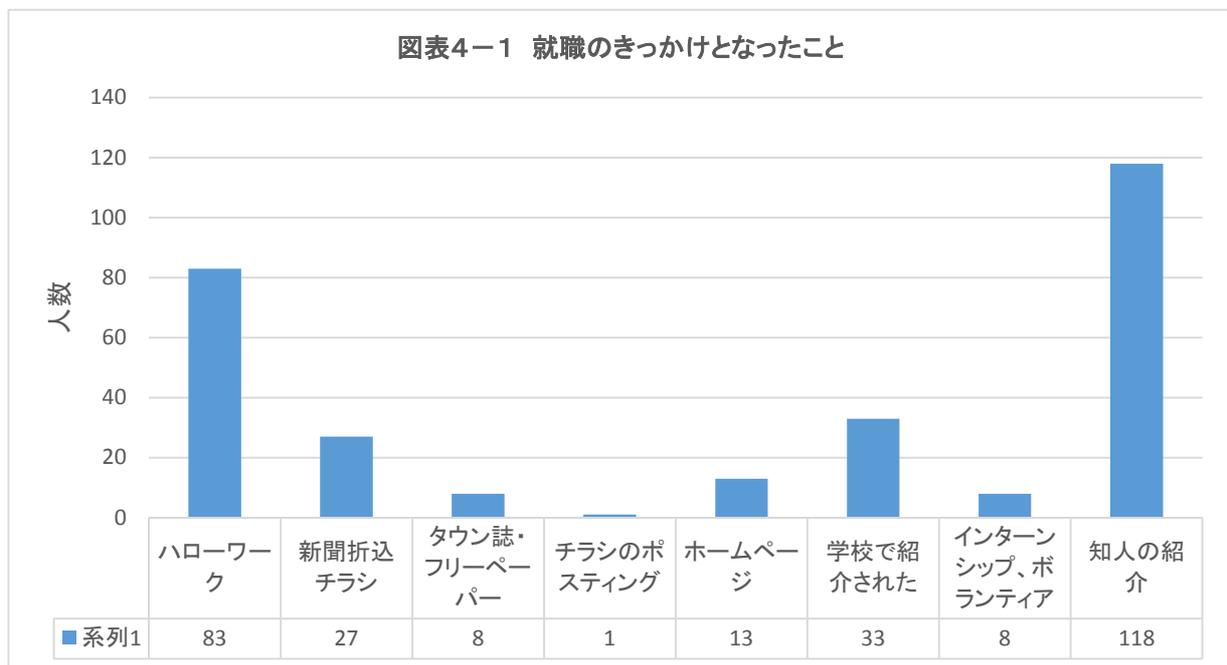
訪問介護
訪問看護
訪問リハビリ

小規模多機能型居宅介護
(看護小規模多機能型居宅介護含む)

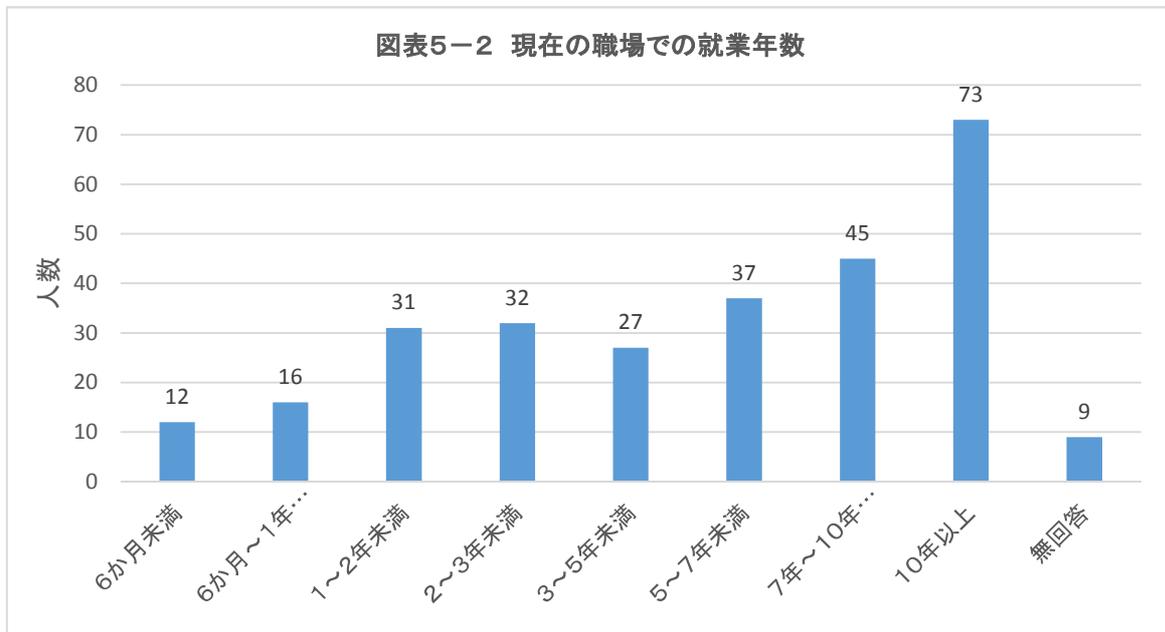
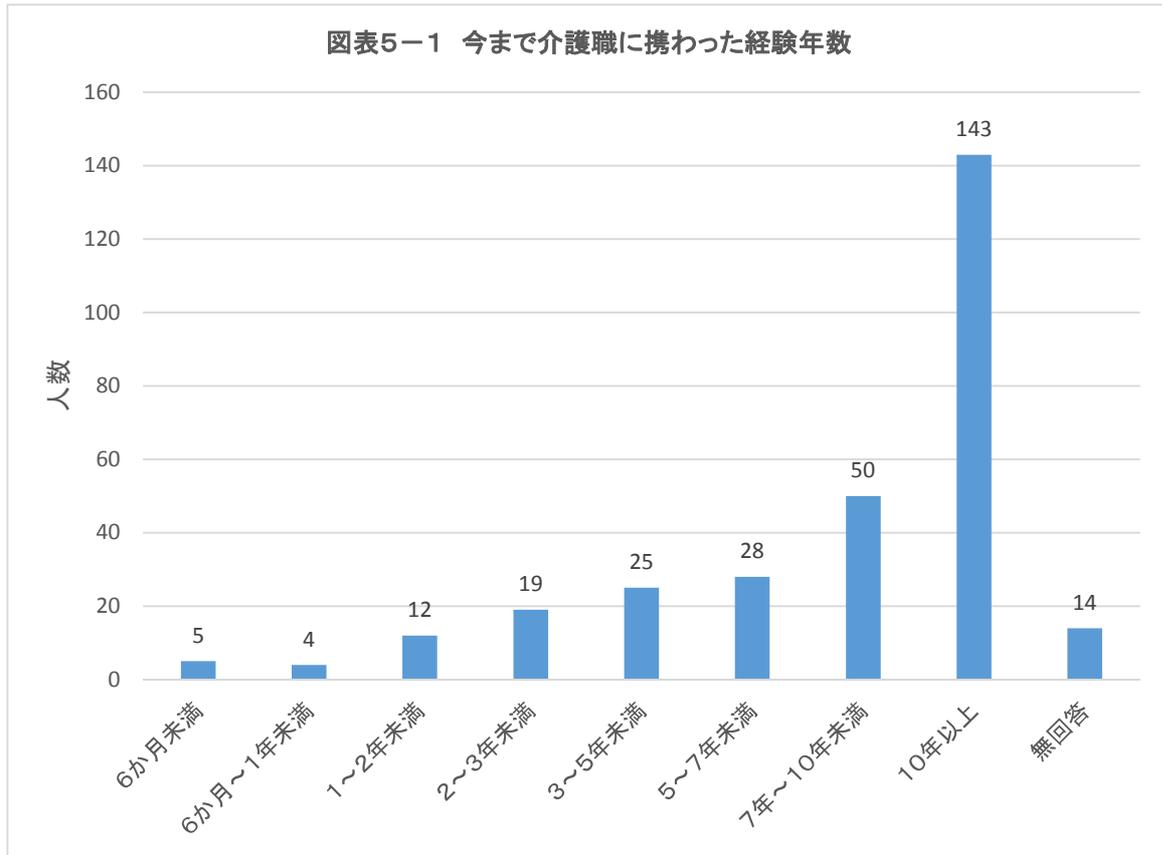
3 該当する職種



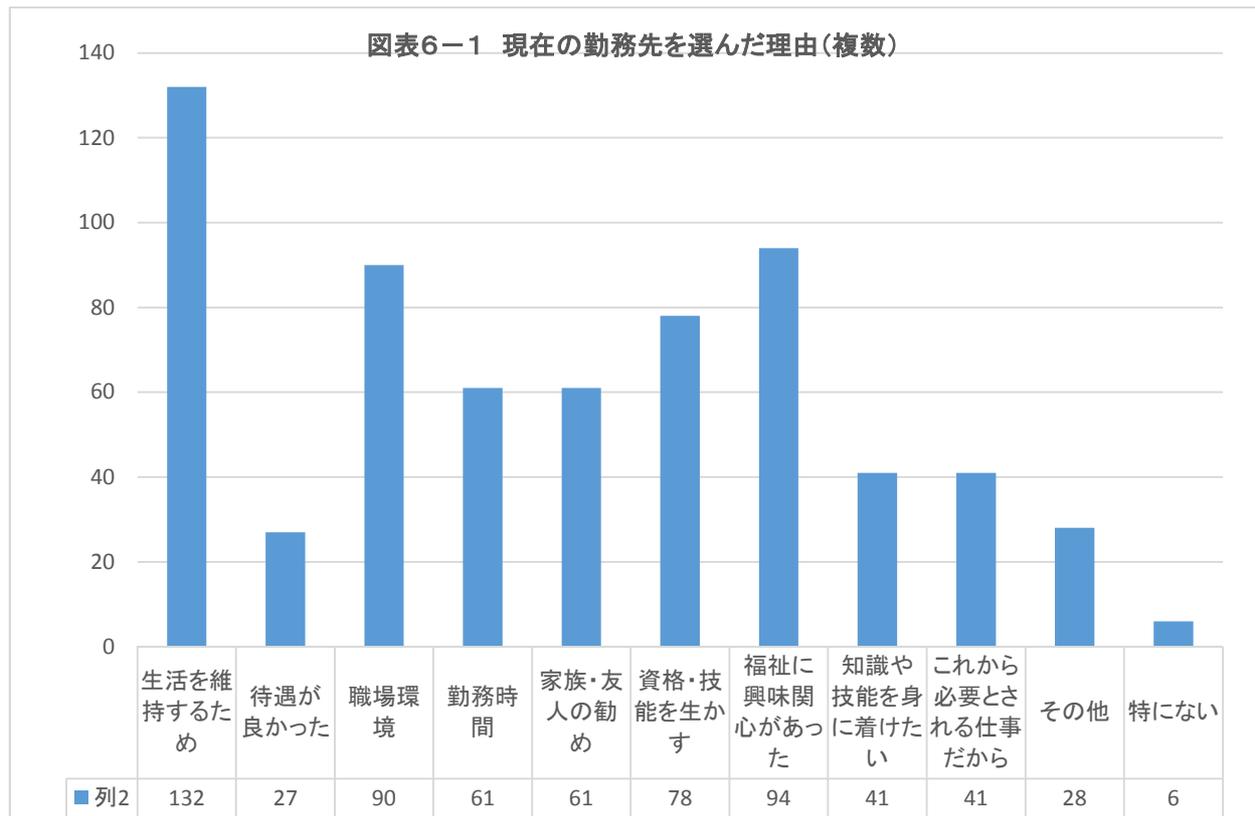
4 就職のきっかけになったこと



5 介護サービスの仕事に携わってからの経験年数

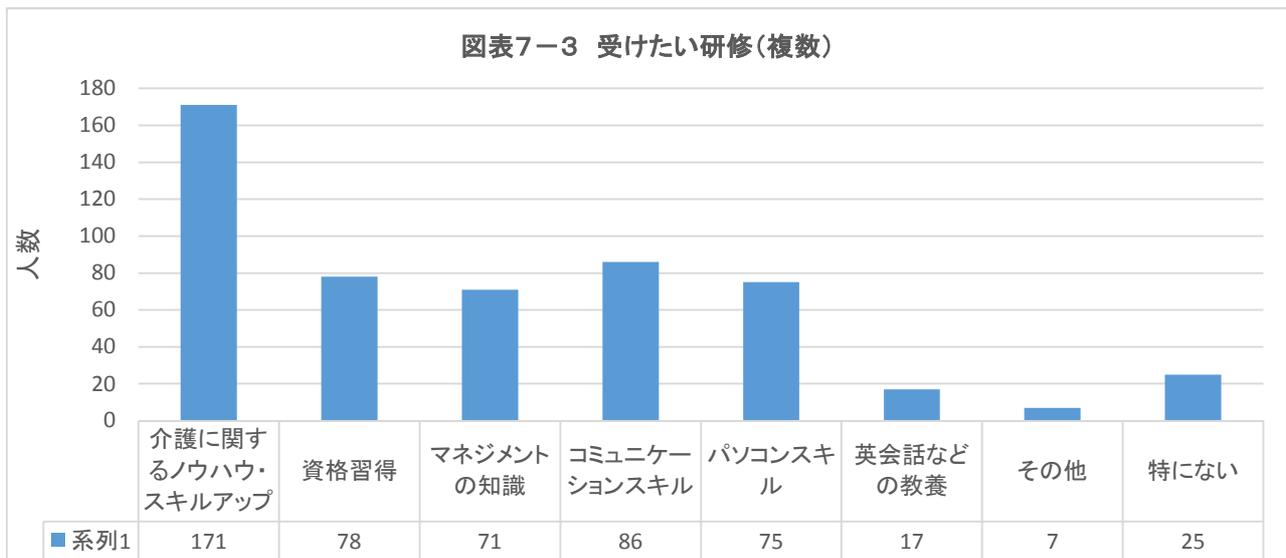
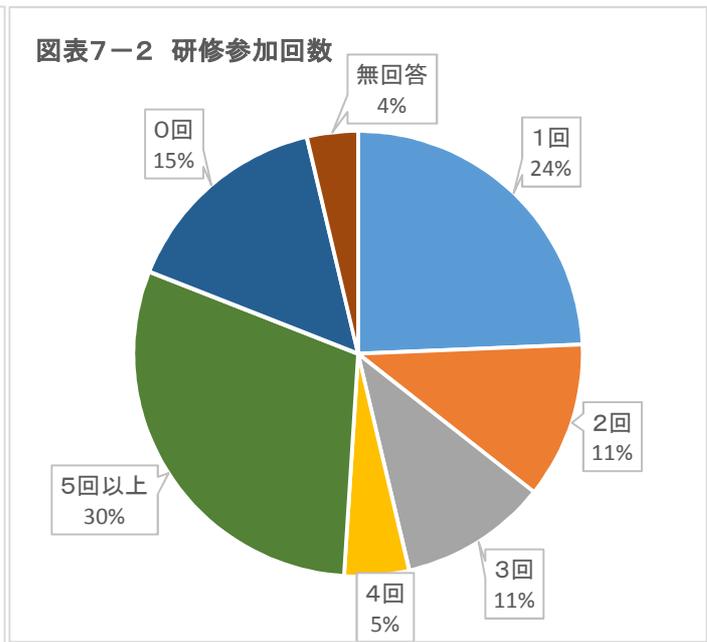
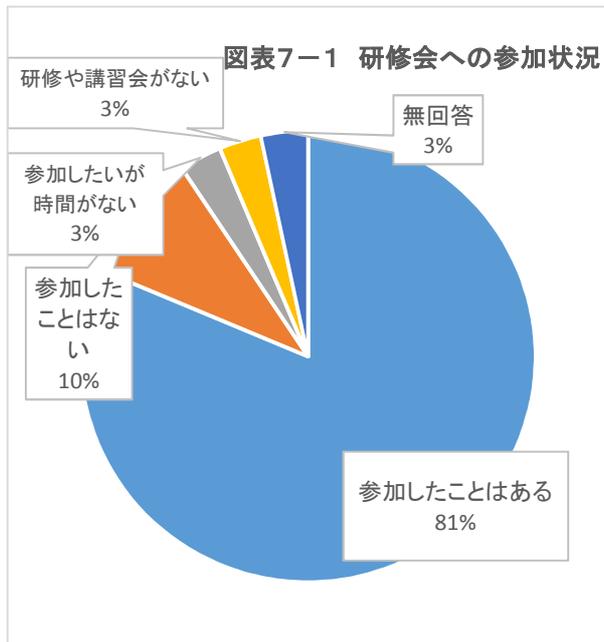


6 現在の勤務先を選んだ理由



その他の自由記入	お年寄りが好きだから	1
	お年寄りを大切にする施設だから	1
	利用している人がとても楽しいと話していたから	1
	前の職場を辞めたかったから	1
	腰への負担が少なそうだった。	1
	友人がいたから	1
	先生の勧め	1
	一人で事業をしたかった	1
	通勤距離が短い	13

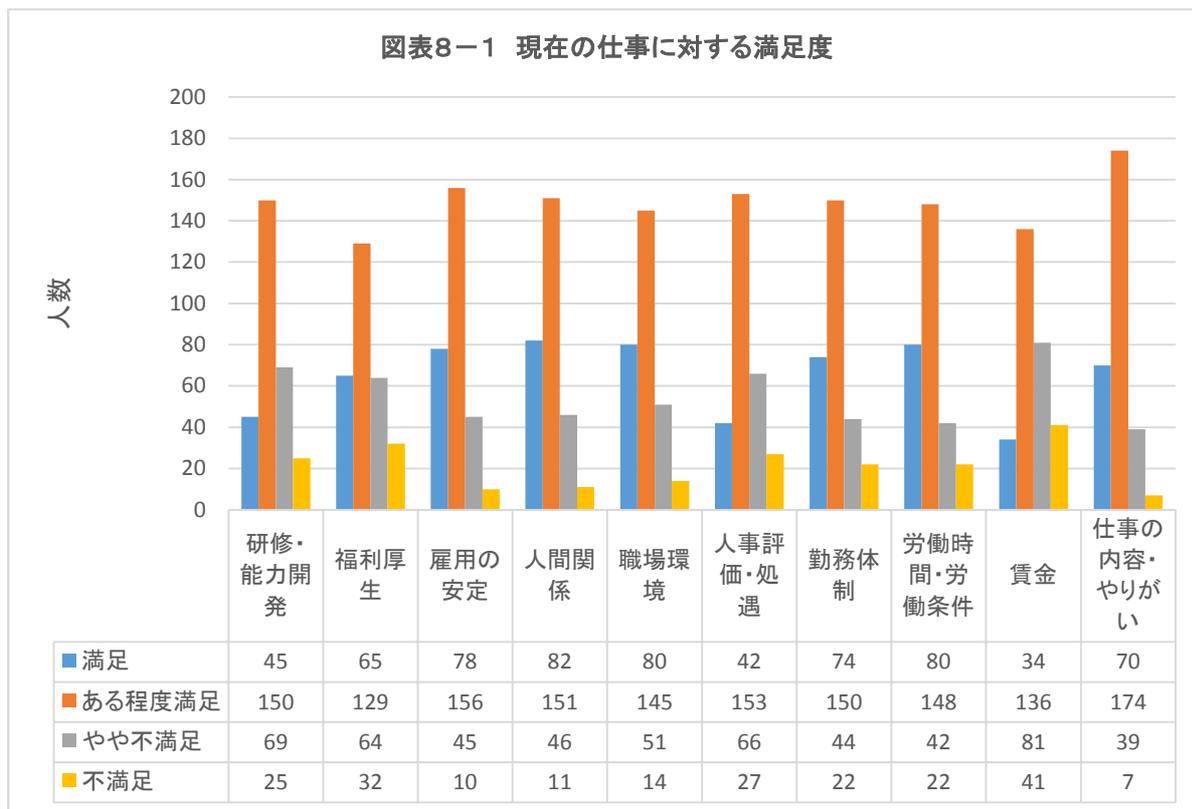
7 研修や講習会の参加状況



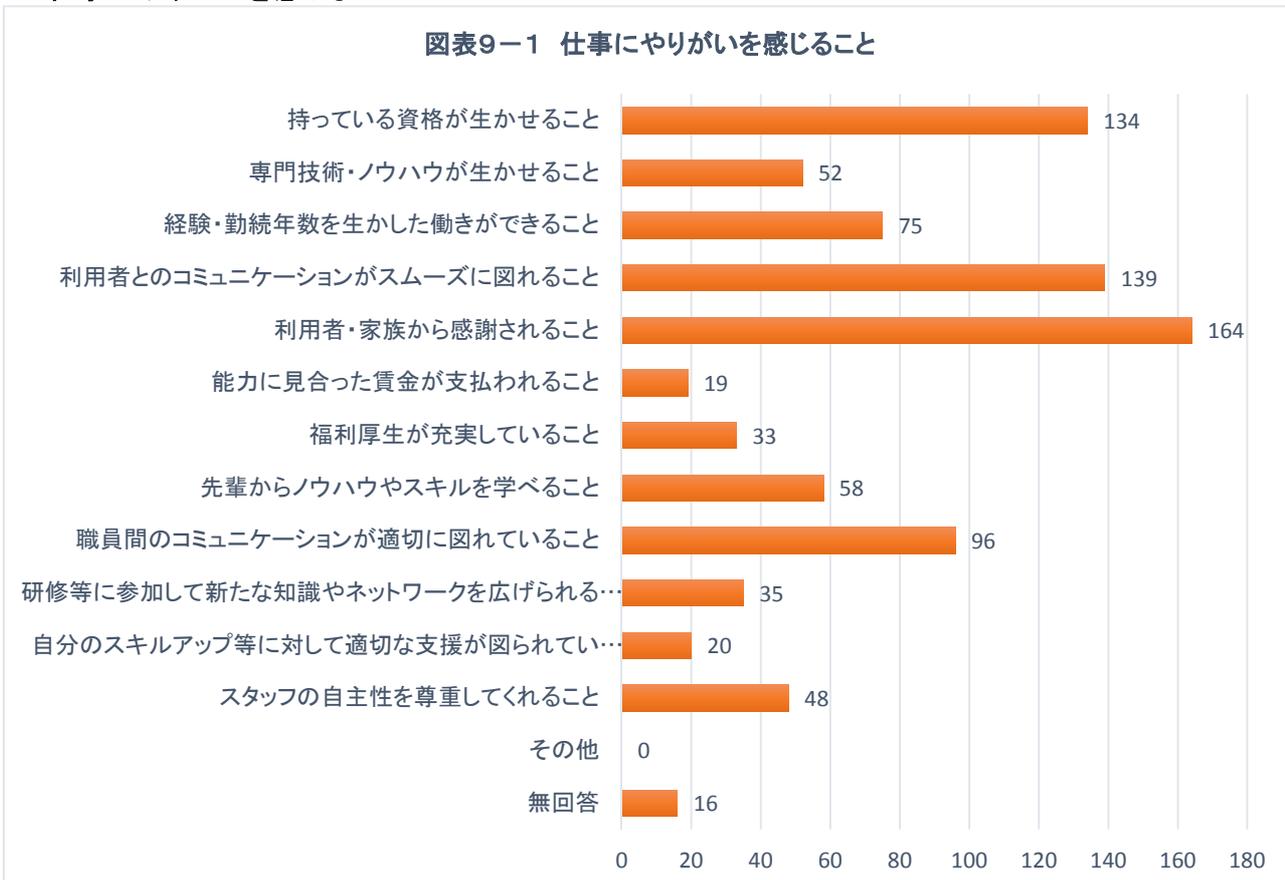
その他の自由記入

- 知識や技術向上のための研修、最新の情報を得るための研修
- 記録の書き方
- 今の仕事に関わること(フットケア等)
- レクリエーション
- 手話
- 体を動かす(リハビリ、体操等)

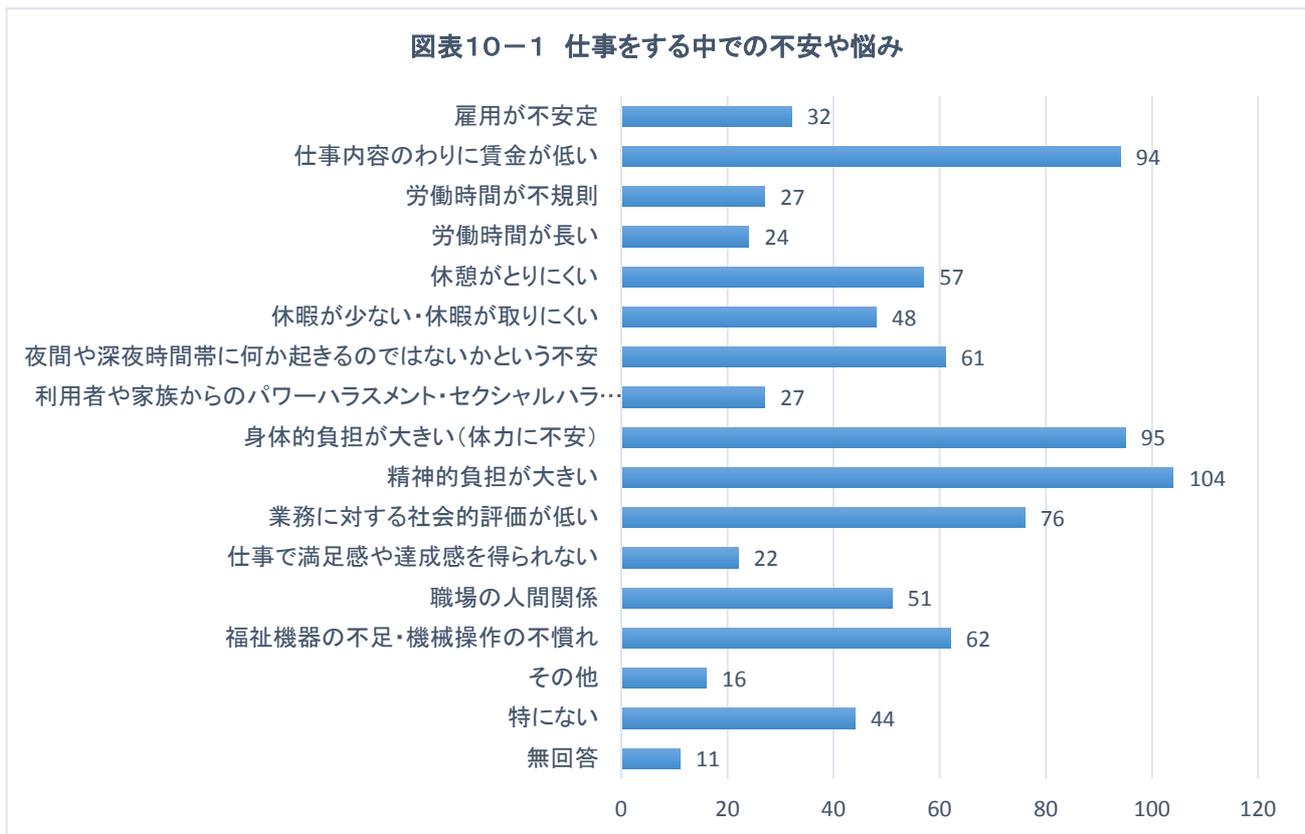
8 現在の仕事に対する満足度



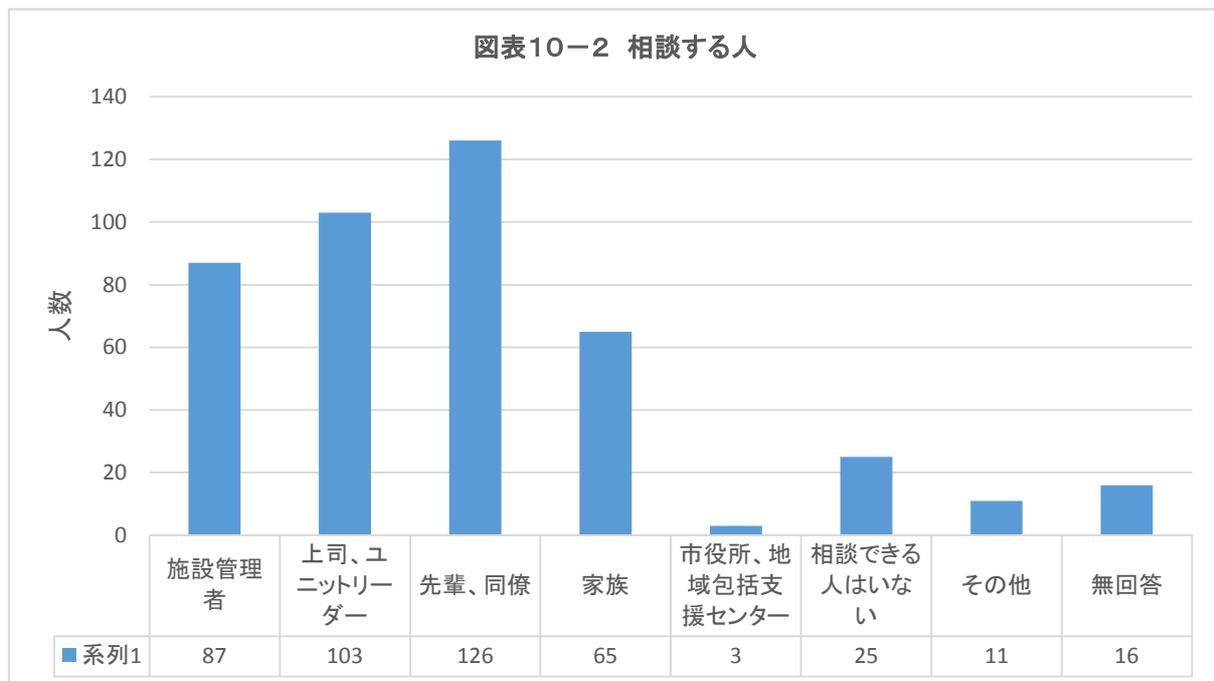
9 仕事にやりがいを感じる事



10 事業所に就職して課題や悩み(不安)を感じること



上記のような時、誰に相談しますか

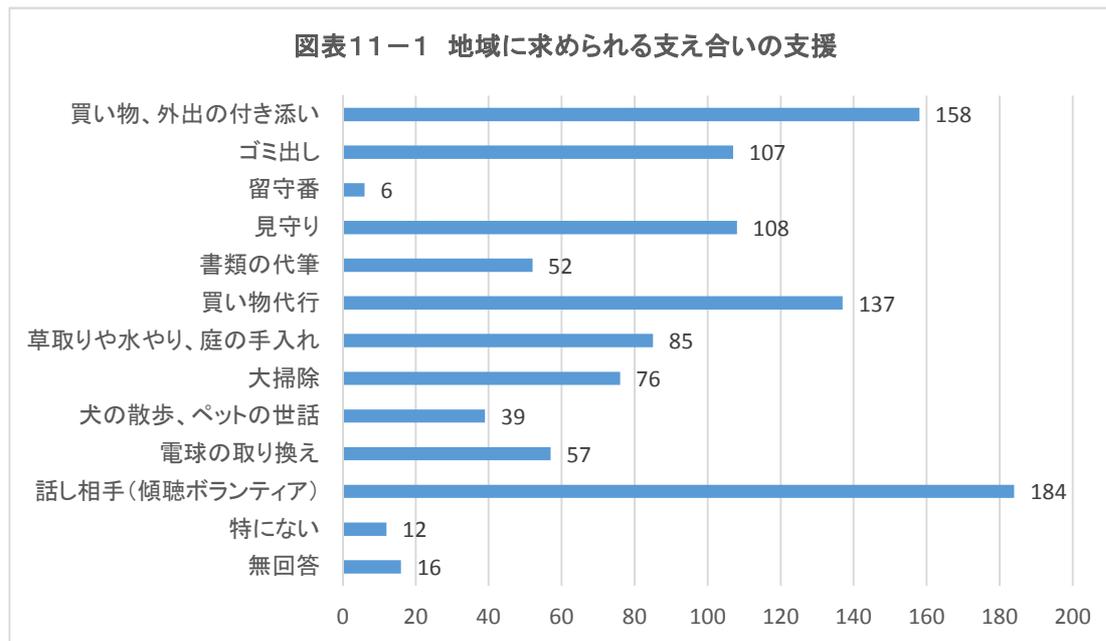


その他の内訳

○職場以外の友人 10人

○相談できる人はいない(誰に相談しても変わるものではないので)

11 地域で支えあう取り組みとしてあればよいと思う支援



その他の内容

- 寄り合い場
- 食事を作る・衛生面の管理。
- 一緒に食事をする。
- 幼稚園や保育園にいる子どもとのふれ合い
- サロン、Zoomでの交流
- 公共交通機関の充実(埴生地域から市民病院直通のバスがないので困る)
- 家の周囲の草刈り、整頓
- 通院・受診の同行